

BERCニュース

小林陽太郎、小島明、水谷雅一の3氏

「経営倫理・特別鼎談」で前向きな発言

不祥事多発の現状、鋭く分析

経営倫理実践研究センター(BERC)創立10周年と当センター機関誌「経営倫理」50号の発刊を記念し、同号紙面向け「経営倫理・特別鼎談」が開かれた。

「マは「企業社会と経営倫理」―不祥事多発の現状と課題―。出席の3人に、日本の経営倫理の現状と今後の問題などについて、さまざまな視点から幅広く話し合ってもらった。発足当時からBERCに関わっている小林氏が、「BERCが発足して10年。水谷会長が企業倫理に関して活動してきた意味は大



日本企業の経営倫理のあり方について話し合う小島(左)小林(中)水谷(右)の三氏

「は民間企業も含め、パブリックの役割にも期待。時代のニーズをしっかりと取り込み、サステイナビリティ・マネジメントの信念を、トップが自信をもって社員に示していくべき」と小島氏。水谷会長が、「経営倫理は人の問題。一人ひとりの倫理観が決め手。若者にも萎縮させず、本当の日本の

「は民間企業も含め、パブリックの役割にも期待。時代のニーズをしっかりと取り込み、サステイナビリティ・マネジメントの信念を、トップが自信をもって社員に示していくべき」と小島氏。水谷会長が、「経営倫理は人の問題。一人ひとりの倫理観が決め手。若者にも萎縮させず、本当の日本の

「は民間企業も含め、パブリックの役割にも期待。時代のニーズをしっかりと取り込み、サステイナビリティ・マネジメントの信念を、トップが自信をもって社員に示していくべき」と小島氏。水谷会長が、「経営倫理は人の問題。一人ひとりの倫理観が決め手。若者にも萎縮させず、本当の日本の

「は民間企業も含め、パブリックの役割にも期待。時代のニーズをしっかりと取り込み、サステイナビリティ・マネジメントの信念を、トップが自信をもって社員に示していくべき」と小島氏。水谷会長が、「経営倫理は人の問題。一人ひとりの倫理観が決め手。若者にも萎縮させず、本当の日本の

富士ゼロックス相談役最高顧問・小林陽太郎氏、日本経済研究センター会長・小島明氏、経営倫理実践研究センター会長・水谷雅一による鼎談で、会場はグランドプリンスホテル赤坂旧館1階寿の間。テ



関電工社長 山口 学さん

やまぐち・まなぶ
法政大学法学部卒。1968年東京電力に入社。2000年茨城支店長。01年理事に就任。02年理事神奈川支店長。03年取締役選任。04年執行役員神奈川支店長。05年関電工社長。61歳。

「関電工は、日本を代表する総合設備企業です。業界に及ぼす影響も大きいと思いますが、貴社の経営倫理に関する基本的な取り組みを聞かせてください。

「歴史的にも仕事上でもつながりの深い東京電力に足並みをそろえ、まず社員行動指針を平成15年に制定しました。それを受けて関電工グループ企業行動憲章を昨年定め、その中

「規模に関係なく、企業の死命を決するのは現場であるという信念は、全く変わっていません。グループ憲章の制定に合わせ、昨年からは常務以上の役員が手分けして、北海道から九州まで全出先機関をそれぞれ年1回まわることにしました。

「これまでも得意様だった電力業界は、自由化が進むに連れて仕事のバイが縮小し、受注競争も激しくなっています。われわれの業界も、まさに過渡期、変革

「私の生の声を全社員に聞いてもらうため、イントラネットに「こんにちは!!山近は、その他に含まれる安心確保、環境負荷低減、コンプライアンスなどの重要性が増しています。当社の業務でいえる、工事中の重大事故や環境汚染、受注に際しての談合事件などを

「関電工は、外からみれば一体なのです。しかし、これらの会社の社員の半分以上は、コンプライアンスという言葉を聞きません。最高倫理責任者として、経営倫理が「企業の価値」を決める時代が来るということを、繰り返し根気良く説いていくつもりです」

「インタビュアー・経済シャニリスト 松本 努

現場主義で「倫理」説く

「現場主義」に在社中から「現場主義」で有名でした。関電工に転じてからも、それは変わっ

「現場主義」に在社中から「現場主義」で有名でした。関電工に転じてからも、それは変わっ

「現場主義」に在社中から「現場主義」で有名でした。関電工に転じてからも、それは変わっ

「現場主義」に在社中から「現場主義」で有名でした。関電工に転じてからも、それは変わっ

「現場主義」に在社中から「現場主義」で有名でした。関電工に転じてからも、それは変わっ

22号の紙面



- BERCニューズは唯一の経営倫理・CSR専門紙
2面 「相次ぐ企業のシステム障害」 「社会貢献活動の現場から」
3面 「インタビュー」 経営倫理 我々の取り組み⑧ アステラス製薬・米奥美由紀さん ほか
4面 「アングル」 カルビーの
5面 「経営倫理士講座」(第10期)が終了II写真、「温風機事故」の教訓を生かす松下
6面 「回顧随想」組織ぐるみの不祥事 「人生の午後を楽しもう」 ほか

BERC新入会員社の紹介

- 九州電力②2373 074名
朝日新聞社②6・5
秋山耿太郎④吉田 慎一(常務取締役管理・ 6月末現在 計104社

相次ぐ企業のシステム障害

利用者にも重大な影響

どうなる 全日空、NTT東日本 公共的責任

国民生活や経済活動に重大な影響を及ぼすコンピューターシステムの障害が相次いだ。企業活動の根幹を支えるシステムに障害が発生すると、業務が遂行できなくなると社会的責務を果たせない。業績悪化の要因を抱え込むことになるばかりか、障害が重なれば顧客離れも誘引しかねない。

全日空では5月27日午 搭乗手続き用の端末装置 全面停止に追い込まれた。午後6時。この間に1300 各地の空港に設置した の動きが鈍くなり、運航の 運航再開にこぎ着けたのは 便が欠航、306便が1

社会貢献活動の現場から 22

おにぎり配達車、も活躍 被災地へ救援物資急送

災害が発生したら、まず ライフライン！ まっ先に被災地の人々に安全、安心を確保しなければならぬ。ローソンの災害被災地物資提供が始まったのは、阪神・淡路大震災の時。以来、震度5強以上の地震や台風、雪害等の様々な自然災害に備え、地域社会に協力、貢献してきた。

ローソン

同社の災害対応の基本は、発生と同時に①本人及び、家族、従業員、お客様の安全を確保②可能な限り営業を継続し、ライフラインとしての役割を担う③被災地への救援物資の提供活動④というもの。全国約20の自治体と「災害時救援物資協定」と「帰宅困難者支援協定」を締結している。

活動内容は、避難者数の把握、配給時の人手確保、避難所までの道路の確



ローソンの援助物資輸送車は被災地支援に活躍する

認、季節等にも対応した食料・必需品等を送り届けること。自治体と協力しあうことで、正確な情報を把握でき、速やかな的確な物資輸送が可能になる。集合避難所への救援物資を配布、その他は店での一般販売。

時間以上の遅れを出して約6万9千人に影響した。同社の国内線の総便数818便の約半数に影響が出たことになる。

国際線も含めると1日に千便もの便数を抱える大手航空会社にとって、予約、搭乗手続き、手荷物の搭載といった膨大な業務を人手に頼るのは不可能だ。さまざまな割引制度で組み立てた価格戦略もシステム抜きには成り立たない。それだけに、システムがいったん障害を起こすと利用者

計り知れない迷惑を及ぼすことになる。原因は、端末とホストコンピュータの間の信号を交通整理するための機器を24日に交換した際の設定ミスだったと、後日判明した。全日空は旅客が多くなる夏に向けて、問題を起した機器に安全策のための機能追加や能力増強の手当をする予定だ。

全日空のシステム障害の10日前、5月15日から16日未明にかけて、NTT東日本のインターネット接

続(IP)網が障害を起こし、ネット接続やIP電話(商品名「ひかり電話」)が7時間にわたって不通となった。

被害が及んだのは23区を除く東京都、北海道、東北、関東など14都道府県の239万世帯。一般家庭では、光電話を契約していなかったり、契約していても旧来の固定電話の回線が使えるため、問い合わせ件数は約1万件と、やや少なめだった。

ただ外食産業や小売業では、多くの店舗と本部との

「30年後にハーバードに戻ってきて各自の能力と活力によって何を成し遂げたかを振り返って欲しい。そのとき仕事で何をしたかだけではなく、世界の深刻な不平等(貧困、病気など)の解決にどんな努力をしたのかも話して欲しい」

マイクロナフトのビル・ゲイツ会長は6月7日、32年前に中退したハーバード大学の卒業式に招かれて講演してこう締めくくった。

ゲイツ会長は来年には330億ドルを投じて設立した財団を拠点に慈善活動に専念することを明らかにしている。「金持ちだからできること」「成功した経営者の罪滅ぼしに過ぎない」と揶揄することはたやすい。しかし、ゲイツ会長の言葉

9月1日(関東大震災)

乗値上げが避けられた。

「30年後にハーバードに戻ってきて各自の能力と活力によって何を成し遂げたかを振り返って欲しい。そのとき仕事で何をしたかだけではなく、世界の深刻な不平等(貧困、病気など)の解決にどんな努力をしたのかも話して欲しい」

「金持ちだからできること」「成功した経営者の罪滅ぼしに過ぎない」と揶揄することはたやすい。しかし、ゲイツ会長の言葉

欠との認識は一般化した。しかし、その一方でCSRの核心である経営倫理について、ただお題目を唱えるだけで、いっこうに実効をあげていない企業も多い。その代表格は談合の常

ハーバードでの講演 ゲイツが暗示する 明日の企業像

また、介護最大手のグッドウイールは介護の原点を忘れた利益第一主義で墓穴を掘り、事業からの撤退を余儀なくされた。ゲイツ会長の言葉は個人の生き方を述べたものだが、企業の将来像を考えるうえでも当てはまる。企業は生き物である。時代の変化に適応できなければ滅ぶしかない。そこで思い出すのがダーウィンの進化論の一節である。「生き残るのは、種のうちで最も強いものでも、最も頭のいいものでもない。環境変化に最も敏感に対応するものである」

(小山 博之)

コースター死亡事故

「探傷試験せず」横行

遊具の安全確保へ罰則も

大阪のジェットコースター死亡事故を受けて、国交省が5月に実施した遊具の緊急点検で、金属疲労を調べる探傷試験の省略が横行していることが明らかになった。事態を重く見た同省は、建築基準法施行規則などに探傷試験の義務化を明記する方針を固めた。

探傷試験は金属表面に超音波や磁気を当てて、内部の亀裂や傷を調べる検査。大阪のコースター死亡事故で金属疲労が原因とされたことから、同省は傾斜5度

以上の高架レール上を走る全国の遊具306基(139施設)を対象に緊急点検を行った。

この結果、約39%の119基(89施設)が、過去1年以内に探傷試験をしていなかったことが判明。うち72基(61施設)は設置後1度も実施せず、最長では30年以上経過していることも明らかになり、同省は安全が確認できるまで運転を中止させた。

これらの遊具には、日本工業規格(JIS)の検査

基準で年1回以上の探傷試験が規定されている。しかし、法令上の位置づけはあまりで、例えば抜き検査が行われても営業停止などの罰則はない。このため、基準の認知度は低く、無視されがちだった。

一方、1959年の建築基準法の施行令改正で、これらの遊具は工作物として扱われるようになった。建築確認制度にのっとり、構造上の強度チェックや完了(完成)検査も受けるが、相次ぐ「絶叫マシン」などの開発

重軽傷者は255人にとった。しかも、最近10年は増加傾向にあるというが、鉄道や航空機の事故に比べ危機感はない。

国交省は緊急点検の結果を重く見て、建築基準法施行規則などに探傷試験

の義務化を明記する方針を固めた。

▽大阪のジェットコースター死亡事故は5月5日、大阪府吹田市の遊園地「エキスポランド」で発生。6両編成のコースターが走行中、2両目が脱線してゴース協の鉄柵に激突。滋賀県

東近江市の女性社員が死亡し、友人の女性が重傷。ほかに男女18人が軽傷を負った。原因は金属疲労による車軸の折損。事故を起した車両は導入後約15年間、一度も車軸を交換しないまま約23万キロを走行していた。(松)

後藤氏 東京ガスら事例発表

2日間の「短期集中講座」

BERC主催の「第9期経営倫理・短期集中講座」が東京・日本青年館で、5月10、11日の二日間にわたって開かれた。

一日目は、「CSRの本質と企業の取組み」ISOのSR規格化の最新動向」のテーマで、田中宏司彦氏が、「キャノンのコンプライアンスへの取組みに

ついて」を発表。コンプライアンス徹底のための施策と人事評価との連動等について話した。

翌日は、企業事例発表の二番目として、東京ガス株式会社コンプライアンス部長・後藤隆司氏が、自社のケースを紹介した。コンプライアンスの考え方や取組みについて、その時々の特徴やホルダーや社会の要請に応じた対応を心掛けて

インタビュー

経営倫理 我社の取組み ⑧



アステラス製薬
米奥 美由紀さん
CSR室長

山之内製薬と藤沢薬品がひとつになり、アステラス製薬が誕生して2年余。「合併直後に出されたの

が、「アステラスグループ」でした。CSR、コンプライアンス、企業行動憲章、行動規準などCで

「2年目には、各部門に

あった。

双方向型の研修で浸透

もあった」という。最初に取り組んだのが、企業行動憲章、行動規準の浸透だ。最初の1年で国内全従業員約9000人への研修を実施。欧米などのグループ会社へも英語版などで周知徹底を図った。

を曲げてまでやらなければならぬ事業はない」と強調し続けた。

米奥さんは今年の4月に室長に就任。薬学部出身で入社以来一貫して新薬の分析、規格設定、安定性評価などを行う部門に所属、「二つひとつの薬の情報を正確に伝え、適

一人ひとりがつくる。それがトータルとして会社の品格になる」という。

海外勤務も経験。アイ

切に使用していただく」との大切さについて説明

4月からはすべてのヘルプラインがCSR室管轄となり、特にセクハラ相談窓口では自ら女性担当として受付を担当している。また、「男女共同参画の意味からも、女性

がトータルとして会社の品格になる」という。

の感覚をCSRの中に取り入れた。女性を活性化すると男性も活性化すると意欲的に話す。

アステラスが挙げるCSR経営の中に「企業の人間性」という言葉がある。「企業を全人格的な存在ととらえ、その「人格」を

おおよそ輸出など

本社・東京都中央区日本橋本町2-3-11

本橋本町2-3-11

資本金103,000百万円(2007年3月31日)

代表取締役社長 野木 森雅郁(従業員数約13,900人)

2007年3月31日現在、連結売上

31日現在、連結売上

企業不祥事から会社を守るスペシャリスト

経営倫理士

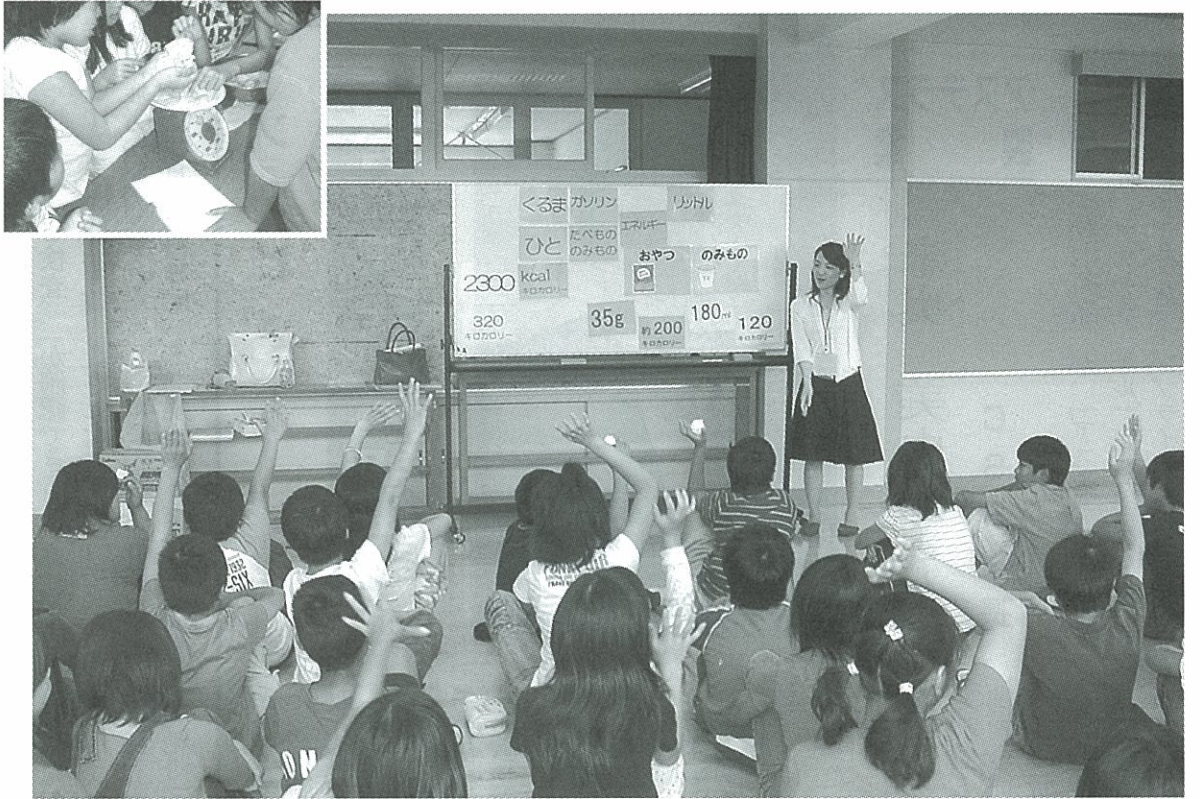
「第11期・取得講座」受け付けスタート
本年10月開講～来年7月終了(毎月1～2回受講)

◆主催/問い合わせ

経営倫理実践普及協議会
〒107-0062 東京都港区南青山2-3-8 九六ビル6F

TEL/FAX: 03-5411-6177
E-mail: keieirinrikyo@cz.blush.jp
URL: http://keieirinrikyo.blush.jp
◎ホームページから申し込むこともできます。

食べ過ぎにならないように、皆で考えるスナック・スクール。ポテトチップをハカリのせて量を計ってみる(左上写真)



消費者との接点で ⑧

アングル

いま、「衣食住」の中で特に「食」の変化が激しく、消費者の関心が高い。新タイプの副食として幅広い消費者を掴んでいるのが「スナック」。ポテトチップ等の食べ方が大いに気になる中で、カルビーの「スナックスクール」が注目されている。現代の子達のライフスタイルも大きく変わってきている。働く母親が増え、夕

いま、荒川区の小学校を訪れた際、「スナック菓子に問題があるのではなく、食べ方が良くない。ルールを守った食べ方を教えなければ」とのアドバイスを受けた。このことから「スナックスクール」が生まれた。「スナックスクール」に対する「誤解を解消に変える」という狙いだ。一番大切なことは、①量を食べ過ぎない②食べる時間を守

カルビー

注目のスナック・スクール 「正しい食べ方」を教える

食の時間帯も遅くなりがちだ。夕飯が待てずに、スナック菓子をついお腹一杯というケースも。食生活のバランスが崩れてしまう、という指摘も出てくる。

特に、90年代の健康志向ブームの中、スナックの食べ過ぎを懸念する声が強かった。同社では小学校などに出向き、対策を検討した。

③主食とのバランスを考へる④の3点。

企業から直接、アドバイザーや説明をしてほしい、と学校側から依頼された。こうして、「カルビー・スナックスクール」が始まった。

大好きなスナック菓子の授業ということで子ども達は大喜び。授業では、子供達の一日摂取目標カロリーの30%。今後、リビ

活発にパネル討議

製品安全憲章 時局セミナー

BERC主催の「製品安全憲章時局セミナー」が、6月12日に東京・日本青年館で開かれた。

第一部では、基調講演が文化の醸成を目指して、を東京農工大学大学院教授・中村昌允氏が講演した。その後、パネルディスカッションが「製品安全と評価基準のあり方」というテーマで行われた。写真。コーディネーターは、BERC先任研究員・田中宏司氏が務め、パネリストとして講演者二人の他に、(社)日

本消費生活アドバイザー・コシノサトル氏が講演した。古谷由紀子氏と日本百貨店協会品質管理研究会副委員長、(株)三越の鈴木英雄氏も加わった。

同セミナーは、「消費者生活用製品安全法」の5月14日からの施行を受けて開催された。中村教授は、講演の中で、ポイントは、①重大事故の発生防止への報告の義務付け②事故情報の一般への公表と解説。

岩井専務理事は、今回の憲章は、あくまでも被害者救済を目的とした法だと強調。さらに、平成19年度より開始する「第1回製品安全対策優良企業表彰」への応募の呼び掛けも行った。



NOVA 利用者不在の拡大路線 新ビジネスに後手の行政

視点

英会話学校の最大手NOVAによる不祥事が発生。約40万人の受講生がいるだけに影響は大きい。

NOVAは経済産業省から6月14日から1年以上の長期の契約については6カ月の業務停止命令が出された。特定商取引法の違反である。事実とは違うことを言う「不実告知」、事実を反する「誇大広告」など18の違反事実を認定した。NOVAについては02年に東京都が不実告知で行政指導するなどの問題が出ていた。消費生活センターにこうした事実が訴えられていたにもかかわらず、経産省は動かさなかった。しかし、苦情が橋社長の戦略に破綻が生じ

た。05年3月時点で687教室だったのが、06年3月時点で994教室と1000にもう一步になった。ところが講師は6121人から5384人と減った。このためにいつでも時間が取れるという文句が、受講生にいつまでもたつても時間が取れないということに間に取れないということに

CSR研究会 関東学院大でスピーチ 大学生ら250人が参加

BERC主催のCSR研究会が、6月15日、関東学院大学金沢八景キャンパスで開かれた。写真は、その実践編。

当日、大学1年生約250人を前に、同部会の2グループが説明。まず、中

課長・加藤正人さんが、代表で教壇に立った。企業不祥事や金銭的な利益ばかりを追っている、いけない。人々の期待や要望に応えるために企業は存在していると訴えた。

次に、第2グループでは、会社が法務省に登録して、法人格を取得すること等を説明し、会社は情報開示が一番大事だと結んだ。

BERC入会の御案内

経営倫理実践研究センター(BERC)では賛助会員の入会申し込みを受け付けています。BERCは、我が国初の経営倫理の実践研究専門機関です。企業不祥事、不正の防止や企業の社会的責任を果たすため、理念普及、教育研修のノウハウ提供、実践活動研究グループへの参加、会員社間の交流と情報交換など幅広い活動を進めています。

▽年会費50万円 ▽入会時に「経営倫理担当最高責任者」を登録する。

申し込み・問い合わせは 経営倫理実践研究センター事務局へ。

電話 03(54113) 58997
FAX 03(54113) 58998



企業不祥事等の概要 (2007年5~6月)

津田商事	5月7日	風呂の追いだき用の電気式「投げ込み湯沸かし器」が発火し部屋が焼けるなどの事故が06年3月以降の1年間、全国で8件生じていると経済産業省が発表、使用中止を呼びかけた。
エキスポランドなど	5月8日	大阪府吹田市の遊園地「エキスポランド」で起きたジェットコースター死傷事故を受け、国土交通省は遊園施設などの定期検査制度の見直しに着手。＝関連記事3面に
ヤマダ電機	5月10日	店舗の新装開店などで納入業者に人材派遣させ人件費を負担させた疑いがあると、公正取引委員会が独占禁止法違反(不公正な取引方法)容疑で本社などに立ち入り検査。
ホームマック	5月14日	同社の株をめぐるインサイダー取引事件で、建築デザイン会社社長に経営統合の情報を漏洩していたことで、当時社長だったDCMホールディングスの前田勝敏社長が退任することに。
緑資源機構	5月24日	林道整備の調査業務の入札談合事件で、東京地検特捜部が公正取引委員会の告発を受け、高木宗男森林業務部担当理事ら2人と、4法人の営業担当者4人を独占禁止法違反の容疑で逮捕。
社会保険庁	6月2日	オンラインシステム上には見つからない年金記録のうち2割が、年金台帳には記載されていることが同庁の都内を対象にした3月照会分の調査で判明。入力漏れと見られている。
コムスン	6月6日	介護不正問題で介護事業所の新規指定や更新を認めない処分を受けグループ会社への事業譲渡を発表、厚生労働省は7日にこれを凍結するよう指示。親会社のグッドウィルは11日、介護事業から撤退の方針を固めた。
NOVA	6月13日	英会話スクール最大手の同社が解約時などに高い精算金を要求するなど、特定商取引法違反の行為があったとして一部業務に6カ月間の停止命令。＝関連記事4面に
ヤクルト	6月15日	販売子会社が売れ残り回収した商品を別の取引先に再納品した問題で、同社調べで過去1年間で24の販売会社が再納品していたことが判明。
ミートホープ	6月25日	主に豚肉を使ったひき肉を牛ミンチとして出荷していた牛ミンチ偽装問題に関し、農林水産省の立ち入り検査で牛スライスなどにも表示外の肉を混ぜるなどの不正が13項目に上ることが判明。
フジテレビ	6月29日	東京国税局から06年3月期までの3年間で2億円の所得隠しを指摘されたと発表。番組出演者やスタッフの飲食費が交際費と認定された。経費の私的流用で前報道局長が懲戒解雇。

(表は主要5紙を参照)

器電下松 温風機事故の反省生かす 冷蔵庫など無料修理

数10億の負担 敏速な対応に評価

松下電器産業は5月30日、同社製の電子レンジ、冷凍冷蔵庫、衣類乾燥機に発煙や発火の恐れがあり、無料で回収・修理すると発表した。2005年に発生した石油温風機による中毒事故の教訓を生かし、事故防止に向け早めに手を打ったと言える。

に踏み切った。費用は数10億円規模に達する可能性もある。

松下が大規模な回収・修理を決めた背景には、石油温風機事故への対応が後手に回り、結果的に傷口を広げたという反省がある。

中毒事故の発生を知りながら公表が遅れ、直後の事故対応が不十分だったために被害が膨らみ、会社側の費用負担は250億円にのぼった。

大きな事故が起きる前に、会社をあげて予防に取り組むべきだ。

経営倫理実践普及協議会 ニュース

など総動員で回収作業に取り組み、ブランドイメージの悪化を何とか食い止めた。今回の回収・修理は「臭い物にふたをする行為はもはや通用しない」という意識の表れだろう。

5月14日には、改正消費生活用製品安全法が施行され、身近な製品による重大事故の報告がメーカーなどに義務付けられた。パソコン用リチウムイオン電池パックを自主回収したソニー、洗濯機が発火し、リコー

ールに追い込まれたシャープ、洗濯乾燥機が発火し、無償修理した三洋電機など、メーカー製品の事故が相次ぎ、モノづくり大国・日本の信用が失墜しかねない事態だ。事故の素早い公表が

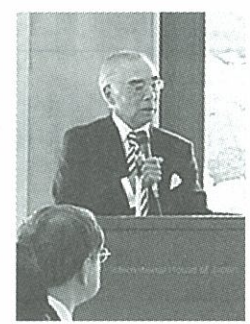
必要なのは言うまでもないが、事故が起きてから対応するのではなく、なるべく早くリスクに立ち向かう姿勢が求められる。

小林陽太郎氏がスピーチ

BEO 昼食会

BEOC (経営倫理最高責任者会議) 第5回昼食会

食懇談会が、5月16日に、東京・国際文化会館で開



かれた。BEOC主催の主要行事で年2回開かれている。同日は昼食後に、BEOC理事、富士ゼロックス株式会社相談役最高顧問・小林陽太郎氏の卓話Ⅱ写真Ⅱがあった。

小林氏は、個人的体験談なども交えながら、より多くの社会的期待に応えるための経営について話した。まず、社長や会長がChief Ethical Officerになることが大切だとし、企業の存在意義や企業理念

を追求する上での、コンプライアンスの役割や変化する社会のニーズについて言及。最近では、ワーク・ライフ・バランス等に焦点が当たり始めていると述べた。

第12回目の講義が7月6日開かれ、第10期「経営倫理士」取得講座の全コースが終了した。

第10回、5月24日 (講師) 梅津光弘

全講義(12回)を終了 熱気のケースメソッド 最終テストに全員集中



「企業倫理(Business Ethics)とは何か」。まずこの問いかけからスタート、企業倫理の目指す経営について、倫理学の本質にも触れながら深く考察していく内容になった。

のいない人が経営者になると過去の横並びばかりになり、革新的な経営は難しい」と梅津講師は強調する。

後半では企業倫理研修の方法としてのケースメソッドについて実地に学んでいく

まとめとして、「海洋投棄を中止したのは仕方がない」「数年間考えて結論づけたことなのだから、その根拠がきちんと説明できれば投棄してもよいのでは」とグループごとに意見を発表。

「現実の功利性はシエルに軍配が上がるが、人間の海への気持ちを誤算した。シエルはこのケース以来、一般の人がどう考えるか配慮するようになった」と梅津講師の解説にうなずく受講生も多く、ケースメソッドの意味について肌で実感できる講義内容になった。

ケースメソッドによる経営倫理研修は経営倫理実践研究センター(BERC)や、企業内の研修でも導入され、受講者参加型のアクティブな講座として注目されている。

「正解に導くプロセスが大変。正解はひとつではない。さまざまな意見が出るのが大切」と梅津講師。ケースメソッドで組織の活性化や組織風土の改善を図ってほしい、時間はかかるが、必ず実績は上がると強調。

「経営倫理士」取得講座・第10期は今年7月まで終了。第11期の受講受け付けが始まった。

◆第11回、7月2日 (講師) 梅津光弘

◆第12回、7月6日 (講師) 水谷雅一

◆最終テスト(A、B) 実践普及協議会へ

倫理学とは、「ものがいかにあるべきかを考察する学問」。企業経営では、その価値観を決めるフレームワークとも言える。重要な意思決定が問われる際、十分な事実が集まっていることは少ない。問われるのは経営者のビジョンだ。「目標、ビジョン

あった。過去にあったシエルの「プレント・スパー」海洋投棄問題を例にあげ、シエルとグリーンピースのどちらに共感できるか、シエルの経営陣としてどう対応していくかなど、8グループに分かれ、さまざまな見地から活発な意見が出された。

前回は引き続き梅津講師の指導で、「ケースメソッドを用いた研修」について

最終回の前半は、水谷会

問い合わせは「経営倫理実践普及協議会」へ TEL03・5411・6177

幾多の企業絡みの不祥事が後を絶たないわが国社会で、不祥事の種類を大別すると「組織ぐるみの不祥事」と「個人不正による不祥事」に分けられる。後者の個人不正による不祥事は組織の中にある個

回顧随想 <22> ライフ・ワーク としての経営倫理

BERC会長 水谷雅一



「組織ぐるみの不祥事」

その実行を黙認乃至は奨励する不正である。組織全体として、企業の法令遵守の必要性を承知しながらも、法令違反をはじめ不正を行うもので個人不正と違って、企業そのものあり方が問われる類いである。たとえば総会屋事件や談合事件からはじまって不正輸出などに至るまで、企業の外側からは解りくい不正輸出入などには組織のトップから担保には組織のトップから担

人生の午後 を楽しむ

佐江 衆一

三日坊主に終らず、石の上にも三年で、継続こそ力なりだが、溜り水にはボウフラがわくように、ひとつのことに持続していると新鮮さがうしなわれ マンネた。もつとも古武道の杖術、居合術、体術、鎌術を体得し、その理合の深さが杖の風来老人と「捨剣」

歴史時代小説で若返る

(作家)

シネマ談話室



映画の出来栄は、その設計図である脚本で決まる。巨匠・黒沢明も名匠・小津安二郎も、自ら脚本を書いた。「監督の力量がないために、優れた脚本が

旧友・内館さんのこと

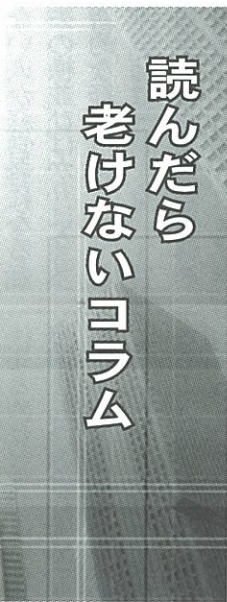
プロデューサー、スポンサー

道に踏み込んだ。「あの時、脚本家になれるとは思っていなかった。でも、なれるように努力だけはきちんとしようと誓った」という。

テレドラマ、小説、エッセイ、横綱審議委員、東北大学大学院修了と、止まることを知らない活躍だが、内館さんが最初に注目されたのは映画の脚本によって

文化の ページ

読んだら 老けないコラム



私たちのエネルギーの源、食物を消化吸収する消化器官は、胆のうや膵臓などの「臓器」と、胃や腸などの「管」に大別されます。今回はその管の入口、「食道」の登場です。

40歳からのAge-less

ポイント⑭
ワンポイント
＜食道＞

逆流の予防には、肥満解消、お腹を強く締め付けないう、食後すぐ横にならない、就寝時は上半身を少し高くするなどの心掛けを。さらに食道粘膜も弱くなるので、口の中の常在細菌が食道で繁殖する食道炎や、他臓器同様にがんも増えています。食道がんと喫煙には高いエビデンスがあるので、気になるときは消化器科へ相談を。

編集後記

◆ノーベル平和賞受賞のムハマド・ユヌス氏が来日、記者会見した(7月10日、日本記者クラブ)。バン格拉デシュで貧困層を対象としたグラミン銀行運営は世界中に報道され賞賛されている。記者会見では鋭い目つきながら、温かさ溢れる表情で熱く語った。「まず、世界から貧困を根絶しなければ」という言葉は、先進国の金融機関経営者への直言でもある。

◆「経営倫理士取得講座」(経営倫理実践普及協議会主催) 第10期が終了。同講座1、10期(10周年)で約180人が卒業、着々と実績が築かれている。いま「経営倫理士」は各企業、組織等で、経営倫理・CSR活動で大きな戦力となっている。(千)